



平成 26 年 10 月発行
 公益社団法人
 稲城市シルバー人材センター
 広報委員会

会報
 第57号

シルバーいなぎ

～『健康と安全就業』の実現に向けて～ 安全管理委員会



見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験

(26年度全国統一スローガン)
 安全管理委員長 但木 治男

会員の皆様には日頃より安全就業にご協力いただきありがとうございます。当センター事業運営の柱である『健康と安全就業』の実現に向け、事故の未然防止対策等について述べさせていただきます。

安全の実現は“その人の気持ち”が一番大切です。どれだけ安全を意識して就業に当るかと考えます。

東京しごと財団が管轄する 都内58シルバーセンターの事故状況

傷害事故	25年度	24年度	前年比増減
	512件	555件	43件減

■傷害事故発生状況

- ・ 事故件数は、前年比 7.7%減少
 - ①就業中の事故 298 件 (58%)
 - ②就業途上の事故 201 件 (39%)
- ・ 職群別就業中の事故件数
 - ①屋内清掃 43 件②施設管理 40 件③植木 37 件 (上位 3 職群合計 40%)
- ・ 事故状況は、転倒・墜落・転落が圧倒的に多く、症状も骨折など大きなケガに繋がっています。
- ・ 就業途上の事故の内訳は、自転車利用時がトップで 132 件 7 割弱を占め、次に歩行時が 63 件で 3 割、その他が 6 件です。
- ・ 自転車利用の事故はルール違反と運転操作ミスが大半を占め、症状は骨折など重いケガに繋がっています

■賠償事故の発生状況

賠償事故	25年度	24年度	前年比増減
	238件	191件	47件増

- ・ 賠償事故は前年比 24.6%と大幅増加。職群別上位 3 は①植木剪定 58 件②家事援助 38 件③除草・草刈 35 件 (合計で 55%)
- ・ 賠償内容は植木 G の車両のキズ、外壁、センサーライト、家事援助では花瓶などです。

事故を未然に防止するポイント

当シルバーセンターも都内 58 シルバーセンターと同様の傾向を示しています。事故を未然に防止する行動をとりましょう

■身体をほぐす準備運動を行う



安全視察風景

- ・ 朝起きて就業場所に行く前にラジオ体操が理想的です。
- ・ 就業場所での準備運動はチーム

として大切です

■屋内階段清掃時の転落防止対策

- ・ 足は段違いに置き、前足の一段上を掃除する要領で行う。
- ・ 階段を下りる際は踏み面をしっかりと視野に入れる。
- ・ 使用しない用具を掃く場所には置かない。

■転倒事故を未然に防止する対策

- ・ 1～2 cm の段差や滑りやすい床への対策として、つまずきにくい、滑りにくい靴を選ぶことが大切です。

(まとめ)

いつまでも元気に働くためには自分なりの体力維持に努めることが重要であると思います。

これからも“安全”に留意し、お客様に喜ばれる良い仕事をしましょう！

希望職種交代要員募集のご案内

就業を希望する方は、事務局に申し込んで下さい（締切日は交代月の2カ月前の末日です）

グループ	人員	就業体制	交代月
総合体育館	男1名	8:30～22:00	27年1月
第三文化センター	男1名	16:30～22:30	27年1月
ふれんど平尾 受付・清掃	男1名	8:30～21:30	27年2月

★★ 緊急募集★★ (事務局へ申込)

東京よみうりカントリークラブ

・ゴルフバッグ整理 6:30～10:30

★★ 就業希望者募集★★ (事務局へ申込)

- ①植木作業 ②草刈作業 ③公園作業
④屋内外清掃作業⑤電球交換・荷物移動等



上半期事業実施状況

平成26年度上半期の事業実施状況をご報告します（数値はすべて速報値です）。

● 会員数の推移

- (1) 9月末日現在の会員数（4月1日対比増減）
 会員数 614人(55人増) 平均年齢 73.0歳
 男 428人(26人増) // 73.3歳
 女 186人(29人増) // 72.2歳

- (2) 平成26年度上半期の会員の入退会人数
 ・ 入会 78人 退会 23人 (55人増)

※新規入会者は70歳前後の人が最も多い

● 事業実績（4月～9月累計 速報値）

- ・受託件数 1,464件
- ・契約金額 152,850千円
（前年同期比20.7%増 目標は約20%増）
- ・就業実人員 526人（9月就業率85.7%）

● 事業計画の重点的事項への取組みについて

- (1) 新規事業の円滑な立上げ
 - ・前年比20%増の契約額が達成できました。
 - ・放課後子ども教室及びその他の新規事業で約120人の会員が就業しました。
- (2) 新規会員の獲得・会員数の拡大
 - ・自治会回覧実施 ・募集チラシの作成
- (3) ボランティア活動への参加
 - ・多摩川清掃、夏の一斉防犯パトロール
- (4) 安全就業活動（1頁4頁参照）
- (5) 顧客満足度調査実施（8～9月）

稲城市に当SC支援の要望書を提出

9月11日、高橋市長に三澤会長、新井田副会長、宮澤常務の三人が面会し、センターへの広範な支援を依頼する「要望書」を手渡しました。



会長から、市長のセンター事業に対する深いご理解とご協力に対するお礼を述べました。

市長からは、新規事業である「放課後子ども教室」が会員の努力で円滑に進んでいることに対し高い評価をいただきました。

入会3年目研修のお知らせ(理念研修)

入会3年目及び3年目研修未受講の会員を対象とした研修を、11月14日と11月25日に開催します。いずれか都合のよい日に参加してください。この研修への参加は会員の義務です。該当の方には直接お知らせを送りますので、必ず参加して下さい。

会員の皆様へ（お礼 お知らせ お願い）

● 新規事業への協力のお礼

放課後子ども教室事業では、会員の皆さんの頑張りのお蔭で、事業の立ち上げと夏休みを無事に乗り切ることができました。ありがとうございました。

● 新「会員のしおり」のお届け

最新版を作製しました。ご活用ください。

● 地域ボランティア活動へ参加のお願い

12月17日に予定されている「市内一斉防犯パトロール」に大勢の会員の参加をお願いします。

市民全体で進めている安心・安全な街づくりへの協力をお願いします。

● 新規入会者募集にご協力ください

仕事量に見合う会員数が不足していて、お客様のご要望に応えられず困っています。

会員募集パンフレットを作りましたので、ご家族、ご近所、お知り合いに声を掛けて入会を勧めてください。

まず入会説明会へご案内ください。事前の申し込みは不要です。



就業グループ紹介

～あなたもこの仕事にチャレンジしてみませんか～

草刈 G

綺麗な仕上げでお客様が喜ぶ

「草刈 G」は、現在 17 名の会員が所属し、一般家庭、企業、マンション、市民農園、お寺等から依頼された草刈の仕事を受託しています。

元気で活躍されている会員が多く平均年齢は 73 歳ほどで最年長は 88 歳だそうです。

●草刈 G の仕事の特徴

- ・草の伸びる 7 月から 9 月は超繁忙期で、月曜日から金曜日まではほぼ毎日就業していますが、冬場は週 1 回程度に激減します。
- ・夏場の仕事は、結構キツイ仕事です。



現場のマンションにて

・受注案件の規模に応じて、最少 2 人以上のチームを組んで作業をします。

- ・朝 8 時から午後 3 時までが標準的な作業時間帯ですが、短い仕事は半日程度の場合もあります。
- ・草刈カマを使った手作業を基本とし、市民農園や企業のように機械を使える場所ではエンジン付き刈払機を使います。

●信頼を得るための取組み

- ・ご依頼主の要望を良く聞き、正確な作業量と作業時間の見積もりを行う。
- ・騒音が出る機械は、依頼主の他に隣接住民にも挨拶して了承を得てから使う。
- ・仕上がりを入念に点検しキレイに片付ける。

●安全な働き方に対する取組み

- ・必ずチームで作業をし、相互に気を配る。
- ・保安具を確実に装着して作業する。
- ・刈払機は横に並んで作業をしない。
- ・エンジン付き機械の保管はガソリンを抜く。
- ・早めの給水で熱中症を予防する。



井畑リーダー

ふれんど平尾清掃 G

利用者が喜ぶ清潔な施設をめざして

複合施設の清掃範囲は旧第八小学校の校舎であったことから、大変広範囲です。

●清掃 G 3 名の担当範囲は

- ・1 階から 4 階のトイレ清掃
 - ・3 階・4 階の各室清掃と共用部分の清掃
 - ・屋外トイレ・体育館トイレの清掃
 - ・体育館 2 階ギャラリーの清掃
- 以下の場所は受付 G が担当します

- ・1 階・2 階の市民利用室と郷土資料関連室の清掃
- ・施設玄関と 1 階・2 階の廊下の清掃

●清掃 G の作業を紹介します

- ・1 階と 4 階のトイレ清掃は 1 カ月当たり 15 回、また、3 階と 4 階の各部屋・廊下は 1 カ月に 15 回清掃します。

- ・屋外及び、体育館トイレと体育館ギャラリー清掃はそれぞれ 1 カ月当たり 5 回行います。



・作業の方法はトイレ、廊下・階

段、カーペット敷き部屋、乾式床などの違いによりそれぞれ異なりますが、化学モップ拭き、洗剤・薬剤散布後のブラシ掛け、からぶきなどです。

- ・就業する時間は 1 回当たり 4～4.5 時間です。
- ・就業日程計画はグループ員が月毎に協議して決めます。作業の開始時間は利用者を考慮して 9 時開始としているそうです。

●信頼を得るための取組み

- ・利用者の利便性を最優先して作業しています。
- ・3 階・4 階の教育センターの会議室清掃は、作業に取り掛かる前に部屋の使用時刻を確認し、空いている部屋から清掃を開始するなどきめ細かな対応をしています。

●安全な働き方に対する取組み

仕事に取り掛かる前に当日の作業順序の確認と準備体操を必ず行います。

会員のひろば

環境美化グループの自主研修

環境美化Gでは、就業中の事故防止と技術



力向上のため定期的に自主研修を開催しています。7月14日に22名が参加して、刈払機の安全で効率的な使

い方の研修を行いました。ベテラン会員が講師となり経験に裏打ちされた技術、ノウハウを披露し後輩会員の育成に効果がありました。

放課後子ども教室で見えてきたもの

4月に放課後子ども教室事業がスタートして半年が過ぎました。就業している会員の話を聞いてみると様々な課題があるようです。

代表的なものをまとめてみました。

①ご自身の健康と安全対策は大丈夫ですか②

多様な子どもたちとの対応に自信が持てましたか③子どもたちは放課後教室を楽しみにしていますか④メンバー間での意思の疎通と協力関係はできていますか、等々。



疎通と協力関係はできていますか、等々。

行事予定 & ボランティア募集

●会員拡大活動 (ボランティア)

お祭りの会場で会員募集のチラシ配布を手伝っていただけませんか。

★ 市民祭(10/25・26 10:00~16:30)

★ 平尾まつり(11/2 10:00~15:00)

ご協力いただける方は、直接各会場に来て、1時間でも2時間でも結構ですので、できる範囲でご協力ください。

●市内一斉防犯パトロール (ボランティア)

安心・安全な稲城の街づくり活動として、市内の複数の団体が協力して夏冬各1回の「市内一斉防犯パトロール」が実施されています。当センターでは、夏(7/16)に85人の会員がボランティア参加し、市長も各集合場所を巡回しました。



冬の市内一斉防犯パトロールは12月中旬に実施される予定です。ご近所の会員を誘って大勢の皆さんが参加してください。

●青パトによる市内巡回 (ボランティア)

毎月1回役員が会員の方と青パトによる市



内防犯巡回を実施しています。ボランティア参加できる会員の方は、事務局または地区担当理事までご連絡ください。

●市民祭 (ボランティア)

10月25日(土)26日(日)は稲城市の市民祭りです。会場は例年通り総合グラウンド・市民体育館周辺です。センターでは、手芸品等の販売や広報活動を行います。

今年も、子ども広場で子どもと一緒に遊んでくださるボランティアを募集しています。

ご協力いただける方は事務局までご連絡ください。

●平尾まつり (ボランティア)

11月2日(日)は、平尾まつりです。ふれんど平尾では、シルバーの活動パネル展示、網戸・障子張りの実演、包丁研ぎ、カップめん等の販売と手芸品の展示販売を行います。

ご協力をお願いします。

編 集 後 記

当センターでは「緊急事態宣言」をして会員募集活動をしています。ご協力ください。